

あけぼの診療所だより

「令和5年度第二回ケアマネージャーのつどい」

院長の下山が登壇(たいとう地域包括支援センター主催：10月10日開催)

患者さんにとって最適な医療介護を提供するうえで重要なACP(アドバンス・ケア・プランニング/人生会議)について講演を行いました。ケアマネージャーや訪問看護師、薬剤師など、在宅医療にかかわる職種の約70名の方々が参加し、患者さんが望む療養生活を支援するためには何が求められているかを説明させていただきました。



ACPとは人生の最終段階をどう過ごしたいか、患者さんやその家族、医療従事者などがあらかじめ話し合い、意思決定を支援する取り組みのことです。その人らしい療養生活をサポートする在宅医療において、患者さんの意思を確認するACPは重要性を増しています。

病状や社会保障制度など患者さんにとって判断材料となる情報を共有し、人生の目標や最期の過ごし方などを話し合い、患者さんの意思に基づいた治療・介護計画を立てています。

ACPの基本的な考え方

- ✓ ACPとは「意思決定=医療の選択」ではなく、これから先どう生きたいのかを共に考えるプロセスです。介護従事者など本人に携わる人々を巻き込み話し合うことが重要です。
- ✓ 本人の心身の状態に応じて、繰り返し話し合います。本人の意思確認ができなくなった場合、本人の推定意思を尊重し家族や複数の専門家と方向を検討します。
- ✓ 普段から重要な話ができる信頼関係を構築し、場の設定や情報開示を工夫することで意思を確認しやすい状況を作ることが重要です。
- ✓ 「本人の意思」「医学的適応」「本人のQOL」「経済的問題や家族の同意など周辺環境」4つの要素について検討し結論を出すことが求められます。一日頃よりチームで意識して行っています。さらに理解を深め現場を積み重ねることが大切です。

詳しくは厚生労働省のガイドラインを確認！



意思確認で重要なポイント

理解	論理的思考	認識	表明
☞ 評価のポイント 意思決定のために必要な事項を理解している	☞ 評価のポイント 決定内容は選択肢の比較や自分自身の価値判断に基づいている	☞ 評価のポイント 病気、治療、意思決定を自分自身の問題としてとらえている	☞ 評価のポイント 自分の考えや結論を伝える

意思決定を支援するうえで、病名や年齢、社会的背景からの憶測だけで判断しないことが重要とお話ししました。上図のように、患者さんが自身のことを適切に認識し、論理的思考に基づいた判断ができるようサポートする必要がありますとお伝えしました。

このような公演のご依頼は、随時お受けしておりますのでご相談ください。
TEL.03-6457-8015 (担当：吉野/山本)

本人の意思確認が重要なんだね！



本講習会の後半は、実際の患者さんの事例をもとに、多職種連携でできることを話し合うワークショップが開催されました。

ケアマネージャー、薬剤師、訪問看護師、相談員などが、患者さんの病状や願望だけでなく、家族構成なども配慮し各々ができる支援について考えました。参加者からは「それぞれの役割について知るだけでなく、どのような行動が求められているかなど改めて発見し勉強になりました」との感想や「不測の事態に備えたり多様な可能性を考えたりすることが大切だと思いました」との意見が寄せられました。



とても良い意見が出て有意義な場になりました。



あけぼの診療所にいる医師は40名！



医師のご紹介

患者さんやご家族に寄り添って、誠心誠意サポートさせていただきます。

消化器外科 | 非常勤

川村 雄大 先生

出身校：東京医科歯科大学(2011年卒)
資格等：日本外科学会専門医、日本消化器外科学会専門医、日本消化器外科学会消化器がん外科治療認定医、日本食道学会食道科認定医、医学博士

略歴

新渡戸記念中野総合病院、豊島病院、東京医科歯科大学病院など



精神科 | 非常勤

立野 貴大 先生

出身校：秋田大学(2016年卒)
資格等：医学博士、精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医

略歴

魚津神経サナトリウム、富山大学附属病院、富山市民病院など



医療・介護従事者の皆様へ | ワクチンでお困りでしたら | **インフルエンザワクチンを事業所へ出張接種します！**

料金：2,500円(1名) ※3名前後から承ります！



定期的に医師がお伺いする総合在宅医療サービス

あけぼの診療所

院長 / 下山 祐人

患者様がご自宅で“自分らしく”療養できる環境を実現できるよう、医療のみならず生活面の課題やご家族の不安にも向き合い、総合的なサポートを行います。

内科・循環器内科・呼吸器内科・血液内科・外科・心臓血管外科・脳神経外科・皮膚科・アレルギー科・消化器外科・消化器内科・リウマチ科・救急科・腎臓内科・神経内科・心療内科・精神科

お問い合わせ 受付(月~土 9:00~18:00)

TEL. 03-6457-7237

FAX. 03-6457-7238

〒160-0001 東京都新宿区片町 1-1 住友不動産市ヶ谷曙橋ビル 3階

あけぼの診療所 新宿

検索

www.akebonoclinic.net



訪問エリア

東京 23 区はもとより、23 区外東地域の一部、埼玉県南地域の一部にも対応しています。

対応する診療内容

- ①輸血(赤血球・血小板) ②中心静脈栄養
- ③在宅酸素療法 ④人工呼吸器
- ⑤モルヒネ持続皮下・静脈注射など

事業拡大につき / スタッフ募集中!

お気軽にご相談ください

